

4学期スタート!

21日(土)、今年度の締めくくり、4学期がスタートしました。始業式は、中2のグレイ尚珠さんのスピーチで始まりましたが、お正月をテーマにしたとてもいいお話だったので、ご紹介します。



皆さんおはようございます。夏休みはどうでしたか？
私は家族と一緒に過ごしたり、友達と遊んだり、色々なことをしました。それに、

日本にも行きました。補習校の皆さんの中にも、日本でクリスマスとお正月を過ごした人がいると思います。日本のお正月では年越し蕎麦やおせち料理やお雑煮をお腹いっぱい食べたり、凧を飛ばしたりしますね。私が特に一番楽しみにしていたのはお年玉をもらうことでした。



現在のお年玉はお金を使っていますが、もともとはお餅でした。お年玉の由来は、「年神様(としがみさま)」が深く関係しています。「年神様」とは、お正月になると山から降りてくる神様のことで、子孫繁栄や幸せを運んでくれる神様と信じられてきました。昔は、年神様(としがみさま)の神様から毎年一年分の力を授かると考えられていたのです。新年に家に飾る鏡餅には年神様の御魂が宿ります。そして、年魂をあらわす餅玉を、家長が家族にお年玉として分け与えました。お年玉の「玉」には魂という意味があります。これが変化して、現在ではお年玉は大人が子供にお金をあたえる習慣になっています。今日から4学期が始まります。みなさん、最後まで頑張って勉強をしましょう。そしていい年になりますように。

年神様のことは、私が小さいころよく母親に聞かされていました。大晦日(12月31日)の夜中(紅白歌合戦)が終わるころ、母はいつも家の木戸口(玄関)を少し開けに行きます。母になぜそうするのか尋ねると、「お正月さんが入れるように少し開けとかないと・・・」という返事でした。母のいう「お正月さん」が今思えば「年神様」だったのです。

今では昔の風習もだんだんなくなりつつありますが、しめ縄を飾ったり、お雑煮を食べたり、お正月らしさは、まだまだ大切にしたいですね。

今年はオーストラリアで過ごす初めてのお正月でしたが、お餅だけは手に入れ、お雑煮をいただきました。みなさんのご家庭ではどんなお正月でしたか。始業式で聞いたら、半数以上の子が「お雑煮は食べた!」と手を挙げてくれました。皆さんのご家庭のお雑煮はどんな味付けで、どんな具が入っているのでしょうか。全国各地でいろいろなお雑煮があるのでしょね。機会があれば、お聞かせください。

では、今年2017年が皆様にとって、健康で、素晴らしい一年になりますよう祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。今年も先生方とともに、楽しく学び多い補習校にしていきたいので、保護者の皆様のご支援・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

4学期、今後の予定

- 2月 4日 かるた・百人一首大会 夏休みの作品展
- 3月 18日 卒業式 4学期終業式 成績通知表配付



漢字検定合格者表彰

4学期始業式の最後に、昨年日本人会で開催された漢字検定試験の合格者表彰をしました。

補習校からも数名チャレンジし、合格しています。漢字は難しいと思っている人がいるかもしれませんが、その成り立ちを調べると、なかなか面白いです。

大人も挑戦できるそうです。次回は、ぜひ皆さんもチャレンジしてみませんか。

かるた・百人一首大会（幼稚部は節分）

2月4日（土）下記の日程で開催します。保護者の見学、大歓迎です。ぜひ見においでください。また各学級へのサポートは、長部保護者会長を通じて依頼しています。ご協力よろしくお願いいたします。

1校時：幼稚部	（ 5名）	<節分豆まき>
小1-1	（16名）	<犬棒かるた>
小1-2	（17名）	<犬棒かるた>
2校時：小2	（21名）	<犬棒かるた>
3校時：小3	（15名）	<犬棒かるた>
小4	（14名）	<犬棒かるた>
3校時：小6	（25名）	<五十人一首>
中1～中3	（30名）	<百人一首>
4校時：小5	（14名）	<犬棒かるた>



大会に備え、札を確認する運営委員さん。ありがとうございます。

夏休みの作品展、ゴールドコースト校のロゴ募集展

小六
関君の
工作



「夏休みの作品展」と「ゴールドコースト校のロゴ」展を、「かるた・百人一首大会」と同じ2月4日に開催します。

掲示場所はまだ決まっていませんが、低学年教室の前あたりを考えています。夏休みに限らず、授業で取り組んだ作品もあるようです。力作ぞろいです。ぜひご覧ください。出品数が少なかったため、今年は全員に参加賞をあげます。

感動の卒業式に

ゴールドコースト校は、3月18日に卒業式を開催します。今年は、幼稚部5名、小学部6年生25名、中学部3年生6名が卒業します。特に中3は最初4名でしたが、2名の編入があり6名になりました。これまで様々な活動の中で補習校のリーダーとしてよくがんばってくれました。保護者の皆様も長い間のサポート本当にご苦労様でした。

その卒業式がより一層感動的なものになるよう、今、アイデアを練っているところです。どうぞ、ご期待ください。



全校朝会のスピーチから



【 12月10日 3学期終業式にて 】 中2 山田 杏

夏休みが明日から始まりますね。みなさんは休み中、何か計画を立てていますか。日本とオーストラリアの休みの違いは、いろいろあります。1つ目の違いは、日本とオーストラリアの学校が始まる時期です。始まりが違うため、休みの始まりと終わりが変わります。2番目の違いは、オーストラリアと日本の季節が違うことで。今オーストラリアは夏に向けての準備をしていますが、日本では、冬の準備をしています。季節違いのため、同じ時期での休みなのに、違う過ごし方をしています。例えば、今こっちは夏なので、アイスクリームを食べたり、海岸に行ったりして休みを過ごす人が多いでしょう。しかし、日本では冬なのでスノーボードをしたり、こたつの中で温かくしたりしながら過ごしている人が多いでしょう。 みなさん、これからの休みを有効に使いましょう。



1月29日（日曜日）、ロビーナ高校で「餅つき大会」（日本人会主催）がありました。補習校の子どもたちもたくさん参加していました。

海外で「お餅をつく体験」は貴重で、みんなとても楽しく「つかせて」もらっていました。他にも、けん玉やコマなどの昔遊びも体験できました。

補習校の保護者の皆さんは、ここでも活躍されていました。休日も子どもたちや日本人会コミュニティーのために頑張っている姿に感服しました。皆さんのおかげで、子どもたちもすくすくと育っています。うちの子も達も大人になった時、「周囲に何か役に立つ存在」になってくれるといいなと思います。

